

ご挨拶

サステナブルデザイン室
室長 増田 哲之

経済成長や人口増加に支えられた20世紀から経済の低迷、人口の減少（少子化・超高齢化）が続く21世紀。「成長」の時代から「成熟」の時代へと移り変わりました。

地域には今まで経験したことのない複雑で難解な社会課題が溢れ、それらが絡み合い、問題の本質すら見えなくなっている状況です。行政では税収の落ち込みによる予算や人員の削減、増え続ける社会保障の財源の確保等今まで通りのマネジメントで運営出来る時代ではないのは明らかです。

呉青年会議所にはその問題の未来が一足早く訪れています。ピーク時には160名の会員が在籍していた当会議所も現在は半分以下にまで落ち込んでいます。

社会でも人や資源を効率的に活用する仕組みが求められているのと同様に呉青年会議所にも今後予想される一時的な会員数の減少から来る弊害を軽減し、各委員会が事業に打ち込める様なサポート及び、団体としての機能と魅力を保つ為のコンパクトでサステナブルな運営方法の確立が求められています。

2014年度のサステナブルデザイン室はそれらの問題の本質を捉え、当事者意識を持ち、会員の行動を喚起し一つでも多くの課題を解決すると共に、次世代に引き継ぐことが使命だと確信しています。本年度はこうした問題に一足先に挑戦し、厳しい状況の中でも知恵を絞り、来るであろう困難の解決策の一つを提案したいと思います。